

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

ため池等整備事業 惣ヶ狭1地区

愛 媛 県

土 地 改 良 事 業 計 画 書

	ページ		ページ
第1章 目的	1	5 労働改善計画	(該当なし)
第2章 地域及び地積	1	6 級地別土地利用区分	(該当なし)
第1節 地域	1	7 土地配分計画	(該当なし)
第2節 地積	1	第3節 用水計画	(該当なし)
第3章 現況	2	第4節 排水計画	(該当なし)
第1節 気象及び海象	2	第5節 道路計画	(該当なし)
1 一般気象	2	第6節 農用地造成計画	(該当なし)
2 特殊気象	2	第7節 洪水調節計画	(該当なし)
3 海象	(該当なし)	第8節 干拓計画	(該当なし)
第2節 土地状況	3	第9節 農用地整備計画	(該当なし)
1 地形、土壌及び侵食の程度	3	第10節 老朽ため池改修計画	8
2 土地分類	(該当なし)	1 洪水吐改修計画	8
3 土地利用の状況	3	2 堤体補強計画	8
4 土地所有の状況	3	3 取水施設改修計画	8
第3節 水利状況	4	第5章 主要工事計画	8
1 用水状況	4	第1節 用水施設	(該当なし)
2 排水状況	(該当なし)	第2節 排水施設	(該当なし)
3 河川状況	(該当なし)	第3節 道路及び索道	(該当なし)
第4節 道路現況	(該当なし)	第4節 農用地造成	(該当なし)
第5節 地域農業の概況	5	第5節 洪水調節施設	(該当なし)
1 産業別就業人口	5	第6節 干拓施設	(該当なし)
2 経営耕地広狭別経営体数及び耕地の 分散状況並びに専業別農家数	5	第7節 農用地整備施設	(該当なし)
3 動力農機具及び主要家畜頭数	5	第8節 老朽ため池改修施設	9
4 主要作物作付状況	6	1 貯水池	9
5 農業の動向	6	2 堤体補強施設	9
第6節 地域環境の概況	6	第6章 附帯工事計画	(該当なし)
第4章 一般計画	7	第7章 工事の着手及び完了の予定時期	9
第1節 事業計画の要旨	7	第8章 環境との調和への配慮	9
1 要旨	7	第9章 換地計画の概要	(該当なし)
2 事業別面積	7	第10章 事業費の総額及び内訳	10
第2節 営農計画及び土地利用計画	7	第11章 効用	10
1 営農計画の概要	7	第12章 関連する事業	10
2 土地利用区分	7	第13章 現況・計画図面	10
3 作付方式	7	1 現況平面図	10
4 生産計画	7	2 計画平面図及び土地利用計画図	10
		3 主要構造図	10

第1章 目 的

本ため池は、鬼北町西部の水田地帯に位置し、地区の主要な貯水施設であるが、堤体の老朽化が進行している状況である。また、防災重点農業用ため池に指定されており、万が一決壊した場合には、堤体下流で生活する人々の人命や人家、公共施設等に甚大な被害を及ぼすことが懸念される。

このことから、早急にため池堤体の全面改修を実施し、安定した農業用水の確保による農業生産の維持や堤体下流の農地及び住民の生命・財産等の安全の確保を目的とする。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事 業 名	地 域
ため池等整備事業	鬼北町大字清延

第2節 地 積

令和6年5月

(第2表)

事 業 名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	雑 種 地 (ha)	山 林 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
ため池等整備事業	鬼北町	9.9	0.3	-	-	-	10.2	惣ヶ狭1池
	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-
	計		9.9	0.3	-	-	-	10.2

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	近永	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
観測期間	1991年～2020年	4月～9月	10月～3月		
平均気温(℃)		21.7	9.3	15.5	-
降水量	平均(mm)	1,515	638	2,153	-
	基準年	-	-	-	-
降水日数	平均(日)	68.5	58.2	126.7	-
	基準年	-	-	-	-
根雪期間	月 日～月 日 日間				-
無霜期間	月 日～月 日 日間				-
最多風向	西北西	最大風速 (風向)		16.0m/s (南南東)	最多風向発生時期 1月～4月 10月～12月 最大風速発生年月日 1980年9月11日

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	
最大日雨量(mm)	303.0	H17.9.6	1/54	277.0	H16.8.30	1/27	266.0	H23.9.20	1/21	248.0	H5.9.3	1/13	246.0	H8.7.19	1/13	1979～2024
最大時間雨量(mm)	104.0	H16.8.2	1/1000	101.0	H16.8.1	1/1000	77.0	H16.8.8	1/114	69.5	H30.7.8	1/114	59.0	H25.9.4	1/11	1979～2024
最大4時間雨量(mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最大連続雨量(mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
最大連続干天日数(日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3 海 象 (該当なし)

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目 傾斜区分	田						畑・その他							受益地標高(m)		備考		
		1/1000以下	1/1000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計	最高		最低	
										8°～10°	10°～15°	8°～15°							
ため池等整備事業	面積(ha)	-	9.9	-	-	-	9.9	0.3	-	-	-	-	-	-	-	0.3	132.5	119.1	-
	比率(%)	-	100.0	-	-	-	100.0	100	-	-	-	-	-	-	-	100.0			
合計	面積(ha)	-	9.9	-	-	-	9.9	0.3	-	-	-	-	-	-	-	0.3	132.5	119.1	-
	比率(%)	-	100.0	-	-	-	100.0	100	-	-	-	-	-	-	-	100.0			

(第4表-1-2)

土壌統(区)名	項目	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表								面 積 (ha)			備考	
		土 壤 断 面								事 業 名				
		色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土 性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積様式	母材	ため池整備		計
						表土		下層土						
一層	二層					三層								
宝田統	灰色	無	無	有	粘質	粘質	粘質	無	水積	非固結水成岩	10.2	-	10.2	-
計											10.2	-	10.2	-

2 土地分類 (該当なし)

3 土地利用の状況

(令和6年5月) (第4表-3)

事業名	市町村名	耕 地							山 林		採草放牧地(ha)	原野(ha)	その他(ha)	計(ha)	備考
		水田(ha)	普通畑(ha)	牧草畑(ha)	果樹園(ha)	桑園(ha)	茶園(ha)	その他園地の(ha)	用材林(ha)	薪炭林(ha)					
ため池等整備事業	鬼北町	9.9	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.2	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		9.9	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.2	-

4 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別区分	個人所有	法人所有	計	備考
		面積(ha)	10.2		10.2
ため池等整備事業	関係者数(人)	19		19	-
	筆数(筆)	82		82	-
	権利関係	所有権、賃借権			-

第3節 水利状況

1 用水状況

(1) 用水系統 (該当なし)

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延取水量	備考
		100ha以上		100~30ha		30ha未満		箇所	ha	箇所	m3/s	箇所	m3/s	m3/s	
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
ため池等整備事業	貯水池	-	-	-	-	1	10.2	1	10.2	-	-	-	-	-	-
	井堰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自然取水工	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	揚水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	1	10.2	1	10.2	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	1	10.2	1	10.2	-	-	-	-	-	-	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	箇所数 (箇所)	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は 更新年月日	改修を必要とする理由	備考
ため池等整備事業	貯水池	1	10.2	土堰堤	堤長L=121m 堤高H=5.8m 貯水量 V=11.4千m3	未改修	堤体の変形、堤体の余裕高不足 洪水吐の老朽化・断面不足 取水施設の老朽化・機能不足	(管理者) 清延 水利組合
	井堰	-	-	-	-	-	-	-
	自然取入口	-	-	-	-	-	-	-
	揚水機	-	-	-	-	-	-	-
	用水路	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-
計	1	10.2						
合計	1	10.2						

(3) 用水に関する被害状況 (該当なし)

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)						備考
	水田	畑	その他	計	作物	農地	農業用 施設	公 施	共 設	家 屋 その他	
ため池等整備事業	10.1	0.3	1.0	11.4	6,299	84,060	67,833	19,905	112,917	291,014	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	10.1	0.3	1.0	11.4	6,299	84,060	67,833	19,905	112,917	291,014	-

2 排水状況 (該当なし)

3 河川状況 (該当なし)

第4節 道路現況 (該当なし)

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名		鬼北町						計	平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積(ha)		655						655	-		
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)		
	田	表作	514	-	-	-	-	-	514	-	78.5
裏作		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小計		514	-	-	-	-	-	514	-	78.5	
畑	春夏作	69	-	-	-	-	-	69	-	10.5	
	秋冬作	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	69	-	-	-	-	-	69	-	10.5	
樹園地	くり	16	-	-	-	-	-	16	-	2.4	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	小計	16	-	-	-	-	-	16	-	2.4	
計		599	-	-	-	-	-	599	-	91.5	
市町村別 延作付率 (%)		91.5	-	-	-	-	-	-	-	-	

2020年
農林業センサス
作付面積は、経営耕地
面積のうち販売目的で
作付け(栽培)した作物
面積

5 農業の動向

(第7表-5)

区分	項目	農家		土地		主要作物			大家畜			動力農機具		地域 指定等	備考	
		H27	R2 (現在)	H27	R2 (現在)	H27	R2 (現在)	H27	R2 (現在)	H27	R2 (現在)					
変化の状況 (H22年を 100とする 指数)	総農家数	83.0	64.5	耕地	90.5	81.5	水稲	105.6	-	乳用牛	-	-	田植機	-	-	A:令和年 (2) B:平成年 (27) C:平成年 (22)
	専業農家数	-	-	田	93.4	84.7	-	-	肉用牛	-	-	トラクター	-	-		
	第1種 兼業農家数	-	-	畑	75.5	67.6	-	-	豚	118.5	-	コンバイン	-	-		
	第2種 兼業農家数	-	-	樹園地	87.4	75.8	-	-	-	-	-	-	-	-		
変化の理由	農業 従事者数	75.1	31.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	農業従業者の高齢化、 後継者の減少、作物価格 低迷、少子化など社会的 条件により、減少してい る。	農業従業者の高齢化、 後継者の減少、価格低迷 などにより減少してい る。														

※地域指定等 農業振興地域 昭和46年 旧広見町、昭和49年 旧日吉村
 野菜指定地域 夏秋きゅうり 昭和51年 鬼北町
 過疎地域 昭和55年 旧広見町、平成 2年 旧日吉村
 振興山村地域 昭和44年 旧広見町、昭和42年 旧日吉村
 特定農山村地域 平成 5年 旧広見町、平成 7年 旧日吉村
 果樹濃密生産団地 平成28年 鬼北町

第6節 地域環境の概況

自然環境

本地区は、愛媛県鬼北町の西部、旧広見町に位置し、渡川水系である三間川や、その支流沿いに平野部が広がる中山間地域である。水田面積に比べ背後地が小さく流量が少ない上、急峻な地形であることから降雨が瞬時に流れ去るため、各沢ごとに比較的小規模なため池を造成し、必要となる水を貯える努力をしてきた。

社会環境

町の人口は年々減少し続け、現在4,761世帯、8,993人(令和7年3月末現在)となっており、産業構造では、第一次産業13.9%、第二次産業20.8%、第三次産業65.3%(令和2年国勢調査)となっている。

近年では、高知県と本県を結ぶ国道381号やJR予土線などが走る立地条件を生かし、町外の人をひきつける観光資源や特産品の開発などを積極的に行い、産業の活性化に取り組んでいる。

生産環境

本地区の属する愛媛県鬼北町の農業は小規模経営体が大半を占め、未整備の農地も多く、農業従事者の高齢化や農業就業人口の減少などにより担い手不足が深刻化しており、耕作放棄地も増加傾向にある。

今後は、効率的かつ安定的な農業経営を行うため、生産基盤整備と合わせて農業公社や担い手などと連携して適切な農地管理や農地集約を図り、地域の特色を活かした農畜産物のブランド化や消費者ニーズを意識した計画的な栽培に取り組むことで6次産業化を推進する。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

本地区は防災重点農業用ため池に指定されているが、江戸時代以前に築造され著しく老朽化が進んでいることから、豪雨等によって、人命や家屋、農業施設等に被害を及ぼす災害の発生する危険性が高くなっている。そのため、老朽化した防災重点農業用ため池を整備し、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図る。

2 事業別面積

(第8表)

事業目的	ため池等整備事業												計	備考
	田	輪耕換地	普通畑	牧草地	果樹園	小計	田	輪耕換地	普通畑	牧草地	果樹園	小計		
土地利用区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農地防災	9.9	-	0.3	-	-	10.2	-	-	-	-	-	-	10.2	-
計	9.9	-	0.3	-	-	10.2	-	-	-	-	-	-	10.2	-

第2節 営農計画及び土地利用計画

本地区は、鬼北町西部に位置し、三間川沿いに広がる水田地帯である。農業者の高齢化や後継者不足のため、法人を中心とした担い手が農地の維持に努めているが、ため池の老朽化に伴う貯水機能の低下や維持管理負担の増大が問題となっている。このため、当該事業により農業用ため池を整備し、農業用水の安定確保、水管理や維持管理等の負担軽減を実現し、農作物の生産維持及び農用地の保全を図る。

2 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	田	輪耕地	普通畑	牧草畑	果樹園	桑園	小計	雑種地	山林	その他	計	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
ため池等整備事業	現況	9.9	-	0.3	-	-	-	10.2	-	-	-	10.2	-
	計画	9.9	-	0.3	-	-	-	10.2	-	-	-	10.2	-
計	現況	9.9	-	0.3	-	-	-	10.2	-	-	-	10.2	-
	計画	9.9	-	0.3	-	-	-	10.2	-	-	-	10.2	-

3 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目												2年目												3年目												備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ため池等整備事業	現況	水稲	田	○△—×												○△—×												○△—×												-
		きゅうり	畑	○△—×												○△—×												○△—×												
	計画	水稲	田	○△—×												○△—×												○△—×												
		きゅうり	畑	○△—×												○△—×												○△—×												

○：播種 △：定植 ×：収穫

4 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当収穫量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当収穫量増加	
			水田	表作	水稲	9.9	9.9	-	97	97	-	-	-	-	-	
	裏作		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
畑	春夏作	きゅうり	0.3	0.3	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	秋冬作		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計		10.2	10.2		100	100									

- 5 労働改善計画 (該当なし)
- 6 級地別土地利用区分 (該当なし)
- 7 土地配分計画 (該当なし)
- 第3節 用水計画 (該当なし)
- 第4節 排水計画 (該当なし)
- 第5節 道路計画 (該当なし)
- 第6節 農用地造成計画 (該当なし)
- 第7節 洪水調節計画 (該当なし)
- 第8節 干拓計画 (該当なし)
- 第9節 農用地整備計画 (該当なし)

第10節 老朽ため池改修計画

1 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

104.0 mm/hr (既往最大雨量)

(2) 計画洪水量

工区名	計画洪水量	備考
惣ヶ狭1	1.39 m ³ /sec	200年確率洪水量を安全に流下させるに十分な断面とする。

2 堤体補強計画

工区名	工法	法面保護	堤高
惣ヶ狭1	均一型	前面：布製型枠 後面：張芝工	5.8m

3 取水施設改修計画

工区名	斜樋	底樋	その他
惣ヶ狭1	ため池栓 斜樋管 φ100 φ200	土砂吐ゲート 800×800 底樋管 φ800 プレキャスト管	緊急放流ゲート φ250

第5章 主要工事計画

- 第1節 用水施設 (該当なし)
- 第2節 排水施設 (該当なし)
- 第3節 道路及び索道 (該当なし)
- 第4節 農用地造成 (該当なし)
- 第5節 洪水調節施設 (該当なし)
- 第6節 干拓施設 (該当なし)
- 第7節 農用地整備施設 (該当なし)

第8節 老朽ため池改修施設

1 貯水池

(第24表)

名 称	惣ヶ狭1池				位 置	鬼北町清延		
	形 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)		堤 体 積 (千m ³)	堤 頂 幅 (m)	貯 水 量 (千m ³)
堤 体	均一型	0.052	5.8	121.0	9.9	3.2	11.4	-
洪 水 吐	形 式	洪 水 量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m ³ /s)	備 考
	越流堰式	1.39	幅 2.0	-		斜樋	0.023	-

管理主体：清延水利組合

2 堤体補強施設

前法面保護工 布製型枠で保護
後法面保護工 張芝で保護

-

第6章 附帯工事計画 (該当なし)

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

令和8年度～令和11年度

第8章 環境との調和への配慮

本地区の令和6年度に実施した環境概査では、以下の保全対象とすべき生物が確認され、環境配慮対策を計画している。
また、工事実施に当たっては、初回の落水時期に注意し、水質汚濁が生じないよう、工事範囲の最小化に努めるとともに、仮設等に十分配慮し、周辺環境への影響の軽減を図る。

(生物)

- ・オオミズムシ [愛媛県絶滅危惧Ⅱ類 (VU)]
初夏に幼虫が多く見られることから、初夏を避け工事を行う。
- ・ミヤケミズムシ [愛媛県絶滅危惧Ⅱ類 (VU)]
抽水植物(水中に生え、水上に葉を伸ばす)が生育できる遠浅な土の岸を一部残す。また、卵や幼虫の死滅を減らすために、10月から翌年の5月までの間を避けて工事を行う。
- ・ミズマシ [愛媛県絶滅危惧Ⅱ類 (VU)]
成虫が出現した後の初夏以降、暖かい時期にため池の水を抜くことで、飛翔による移動を促し、その後に工事を開始する。

(植物)

-

第9章 換地計画の概要 (該当なし)

第10章 事業費の総額及び内訳

1 当該事業にかかる費用

(第26表)

区分		事業名	ため池整備 (百万円)	備 考
主 要 工 事			140	令和7年度単価
附 帯 工 事			-	-
計			140	-
関連事業 (参考)	-		-	-
	-		-	-
	-		-	-
	-		-	-

第11章 効用

1 年効果額及び年増加所得額

(第27表)

効果項目	区 分	全体の効果額 (千円)		効果発生面積 (ha)	備 考
		年総効果(便益)額	現況年総農業所得額 (年総増加所得額)		
食料の安定供給確保に関する効果		△ 5	8	-	-
	作物生産効果	-	-	-	-
	品質向上効果	-	-	-	-
	営農経費節減効果	-	-	-	-
	維持管理節減効果	△ 5	8	10.2	-
農業の持続的発展に関する効果		7,087	6,955	10.4	-
	耕作放棄地防止効果	-	-	-	-
	災害防止効果(農業)	7,087	6,955	10.4	-
	農業労働環境改善効果	-	-	-	-
農村の振興に関する効果		5,059	-	-	-
	災害防止効果(一般資産)	5,059	-	-	【想定被害】 人家4戸
	地域用水効果	-	-	-	-
	一般交通等経費節減効果	-	-	-	-
	地籍確定効果	-	-	-	-
	国土造成効果	-	-	-	-
	非農用地等創設効果	-	-	-	-
	※地域経済への波及効果	-	-	-	-
多面的機能の発揮に関する効果		892	-	-	-
	災害防止効果(公共資産)	892	-	-	-
	水源かん養効果	-	-	-	-
	景観・環境保全効果	-	-	-	-
	都市・農村交流促進効果	-	-	-	-
計		13,033	6,963	-	(評価期間 44年)

2 総便益額

総便益額 <267,776千円>

総所得償還率 0.0% <20%

第12章 関連する事業

無し

第13章 現況・計画図面

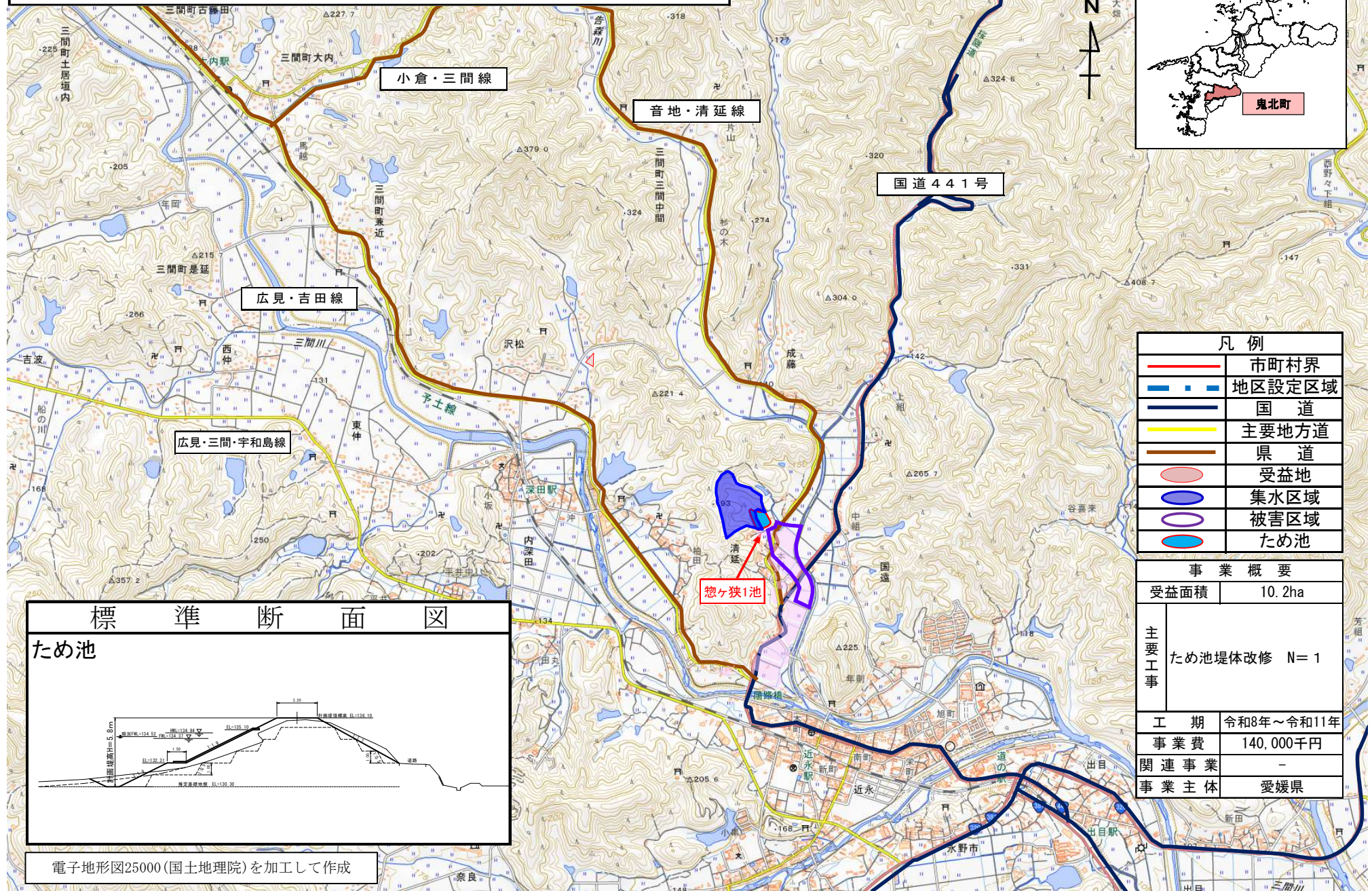
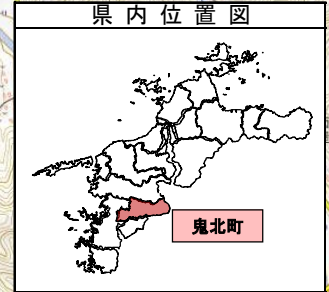
- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1 現況平面図 | 別添「事業計画位置図」参照 |
| 2 計画平面図及び土地利用計画図 | 別添「事業計画位置図」及び「土地利用計画図」のとおり |
| 3 主要構造図 | 別添「三面図」のとおり |

農村地域防災減災事業(防災重点農業用ため池緊急整備事業)

S=1:25,000

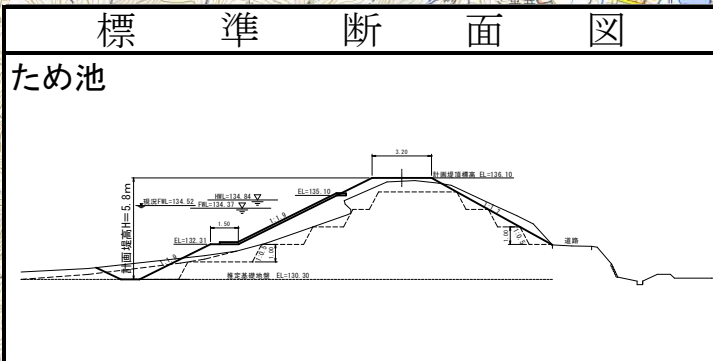
鬼北町

愛媛県 惣ヶ狭1 地区 ため池等整備事業 事業計画位置図



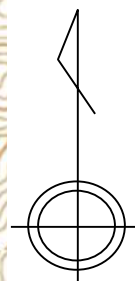
凡例	
	市町村界
	地区設定区域
	国道
	主要地方道
	県道
	受益地
	集水区域
	被害区域
	ため池

事業概要	
受益面積	10.2ha
主要工事	ため池堤体改修 N=1
工期	令和8年~令和11年
事業費	140,000千円
関連事業	-
事業主体	愛媛県

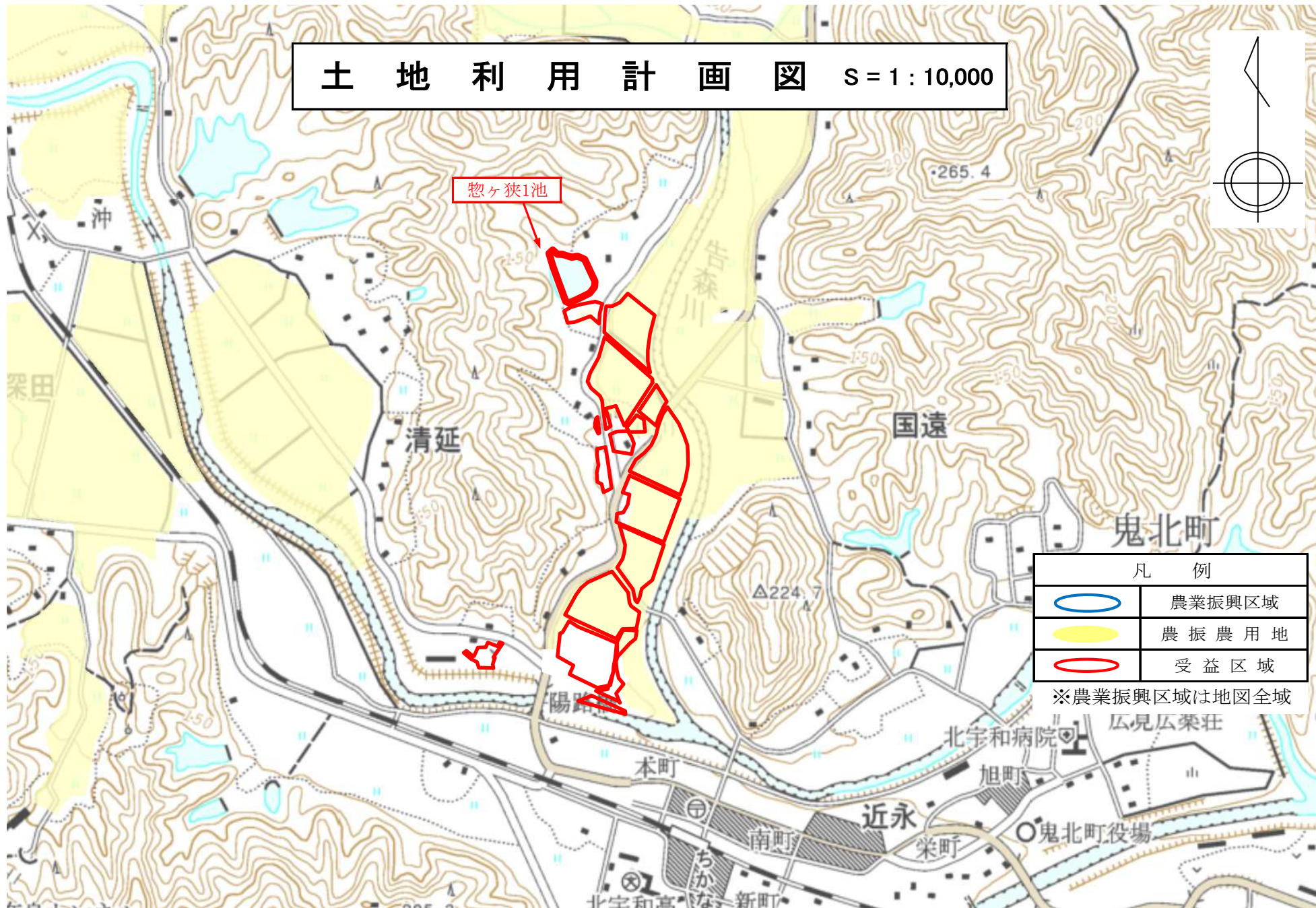


電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成

土地利用計画図 S = 1 : 10,000



惣ヶ狭1池



凡 例	
	農業振興区域
	農振農用地
	受益区域

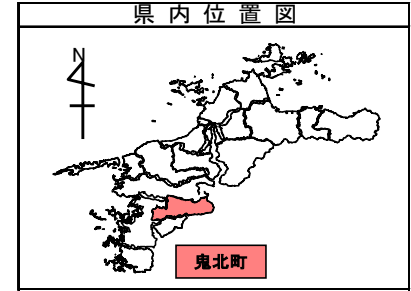
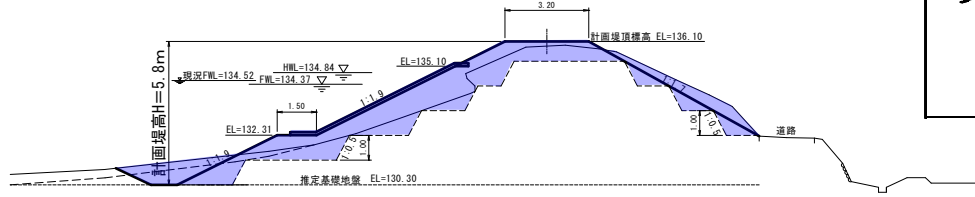
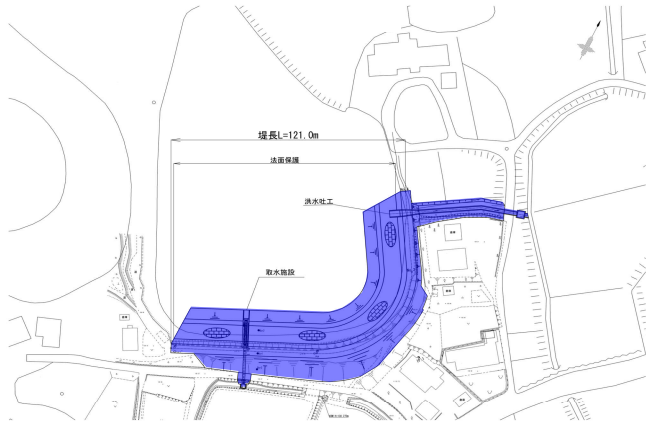
※農業振興区域は地図全域

農村地域防災減災事業（防災重点農業用ため池緊急整備事業）
ため池等整備事業

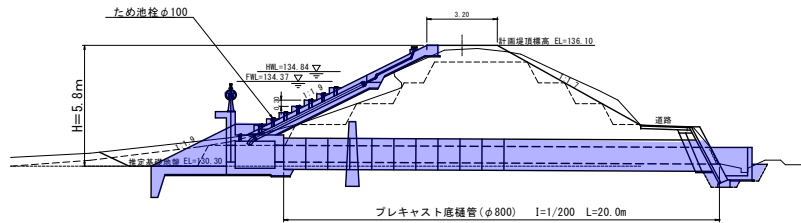
惣ヶ狭1地区（惣ヶ狭1池）

標準断面図

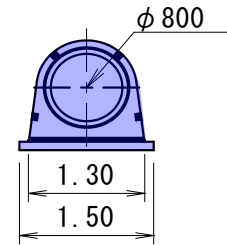
計画平面図



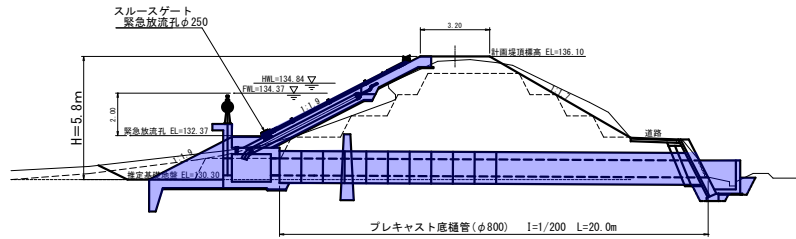
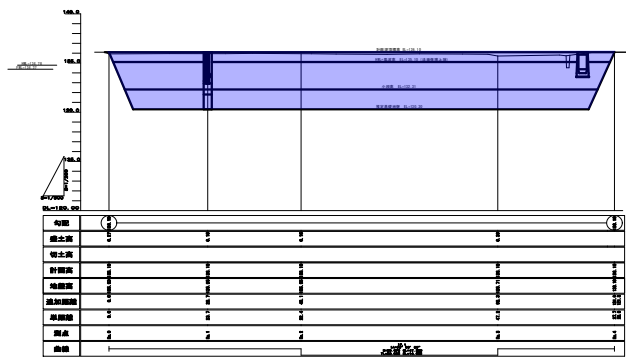
取水施設・緊急放流施設標準断面図



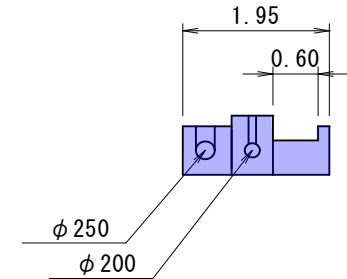
底樋管標準断面図



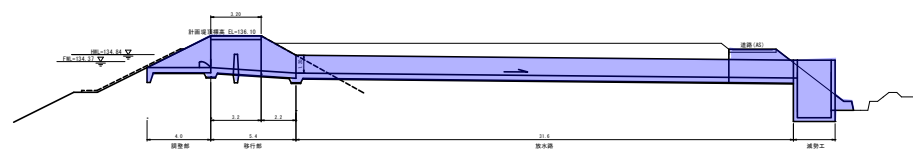
計画縦断面図



斜樋管標準断面図



洪水吐工



洪水吐工標準断面図

